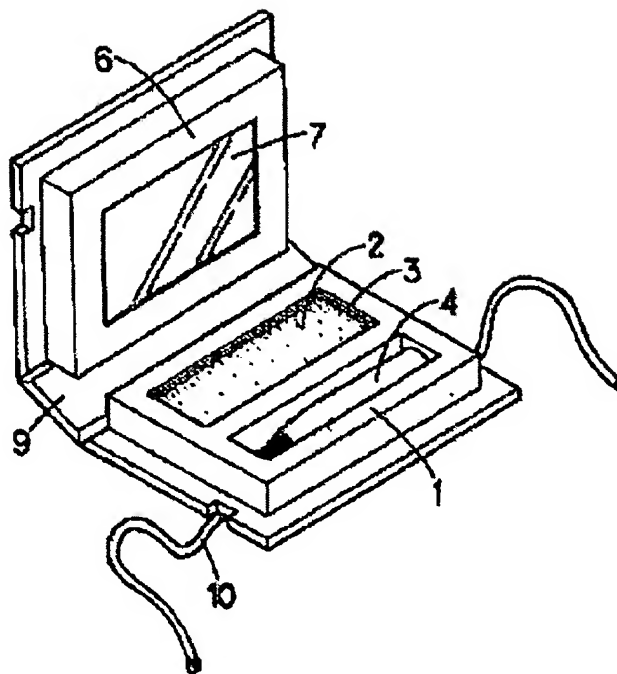


BC

MAKE-UP COMPACT**Publication number:** JP10113220**Publication date:** 1998-05-06**Inventor:** AMANO AKIRA**Applicant:** TAKEUCHI KOGYO KK**Classification:****- International:** **A45D33/00; A45D33/00;** (IPC1-7): A45D33/00;
A45D33/00**- European:****Application number:** JP19960303449 19961009**Priority number(s):** JP19960303449 19961009[Report a data error here](#)**Abstract of JP10113220**

PROBLEM TO BE SOLVED: To easily dispose as, to unnecessitate expensive metallic mold for fornication and to attain a low cost by forming a containing member to form, a cover member to form contain for a mirror container for cake and a connection member for connecting them by means of paper.

SOLUTION: A cake receiver 3 where a cosmetic 2 is contained and a cake receiver containing part for containing a cosmetic utensil 4 such as a brush, etc., are formed in the containing member 1 formed by paper. The mirror containing part for containing a mirror 7 is formed in the cover member 6 formed by paper. Then, the containing member 1 and the cover member 6 are respectively adhered to the connection member 9 formed by paper by an adhesive resin, etc., so as to cover the upper surface of the containing member 1 by the cover member 6. Thus, thick paper is used in the containing member 1, the cover member 6 and the connection member 9 and a prescribed shape is worked by blanking or cutting through the use of a press machine so that the expensive metallic mold is unnecessitated at the time of working the product and also the cost of the product is reduced.

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-113220

(43)公開日 平成10年(1998)5月6日

(51)Int.Cl.⁶

A 4 5 D 33/00

識別記号

6 5 0

6 1 0

F I

A 4 5 D 33/00

6 5 0 A

6 1 0 Z

審査請求 未請求 請求項の数4 書面 (全 4 頁)

(21)出願番号 特願平8-303449

(22)出願日 平成8年(1996)10月9日

(71)出願人 000210573

竹内工業株式会社

東京都墨田区八広2-59-2

(72)発明者 天野 明

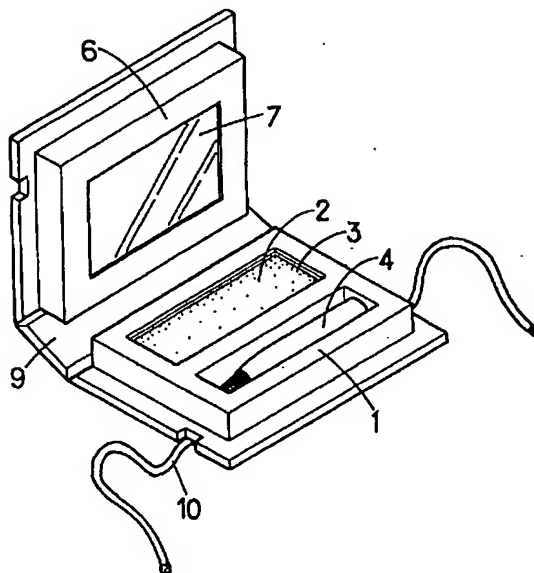
東京都墨田区八広2-59-2 竹内工業株式会社内

(54)【発明の名称】 化粧用コンパクト

(57)【要約】

【目的】 加工時に高価な成型用金型を必要とせず、さらに廃棄物として処理する際に処理しやすく、さらにデザイン的に新鮮で他の製品と差別化することのできる化粧用コンパクトを提供する。

【構成】 ケーキ皿を収納するケーキ皿収納部が形成された紙材による収納部材と、この収納部材の上部を覆うことができ内部に鏡を収納する鏡収納部が形成された紙材による蓋部材と、前記収納部材及び蓋部材が開閉可能となるように両部材に貼着された紙材による連結部材より構成されている。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ケーキ皿を収納するケーキ皿収納部が形成された紙材による収納部材と、この収納部材の上部を覆うことができ内部に鏡を収納する鏡収納部が形成された紙材による蓋部材と、前記収納部材及び蓋部材が開閉可能となるように両部材に貼着された紙材による連結部材より構成されることを特徴とする化粧用コンパクト。

【請求項2】 収納部材あるいは収納部材側に貼着された連結部材には蓋部材あるいは蓋部材側に貼着された連結部材に掛け渡されて蓋部材の閉状態を保つことのできる紐あるいはゴムバンド等の締結部材が取り付けられていることを特徴とする請求項1記載の化粧用コンパクト。

【請求項3】 各部材は厚紙を打ち抜き加工あるいは切断加工することによって形成されていることを特徴とする請求項1あるいは請求項2記載の化粧用コンパクト。

【請求項4】 各部材は貼着前あるいは貼着後に水溶性塗料によるコーティングが施されていることを特徴とする請求項3記載の化粧用コンパクト。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は化粧用コンパクトに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来の化粧用コンパクトはケーキ皿を収納するケーキ皿収納凹部が形成された収納部材と、この収納部材の上部を覆うことができ内部に鏡を収納する鏡収納凹部が形成された蓋部材と、この収納部材と蓋部材を開閉可能に係止する蝶番と、蓋部材の閉状態を保つ開閉用フックとから構成され、その材質として金属材、あるいはプラスチック材が使用されていた。

【0003】

【本発明が解決しようとする課題】従来の化粧用コンパクトはその材質として金属材、あるいはプラスチック材が使用されているので、その加工には高価な成型用金型が必要であり、それによって製品もコスト高となっていた。

【0004】さらに金属材あるいはプラスチック材は廃棄物として処理される際には再生処理に難を残すものであり、そのためコンパクトを各部材に分離した後、廃棄しなければならず面倒であるという欠点があった。

【0005】また製品がデザイン的に画一的なものとなり、製品として新鮮味に欠けるものとなるという欠点があった。

【0006】本発明は以上のような従来の欠点に鑑み、加工において高価な成型用金型を必要とせず、さらに廃棄物として処理する際に処理しやすく、さらにデザイン的に新鮮で他の製品と差別化することのできる化粧用コンパクトを提供することを目的としている。

【0007】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため、本発明は収納部材、蓋部材、連結部材をいずれも紙で形成するという手段を用いている。

【0008】

【作用】収納部材、蓋部材、連結部材をいずれも紙で形成することによって、製品を加工する際に高価な金型が不要となるので製品の価格を下げるができるように作用している。

【0009】また廃棄物として処理する際にも各部材に分解する必要もなく、紙として再生、あるいは焼却することができるように作用している。

【0010】

【発明の実施例】以下、図面に示す実施例により本発明を詳細に説明する。図1ないし図5に示す発明の第1の実施例において、1は紙で成形された収納部材で、この収納部材1には化粧品2を収納したケーキ皿3と筆などの化粧用具4が収納できる凹部状、または穴状のケーキ皿収納部5が形成されている。

【0011】6は紙で形成された蓋部材で、この蓋部材6には鏡7を収納できるような凹部状または穴状の鏡収納部8が形成されている。

【0012】9は紙で形成された連結部材で、この連結部材9には前記収納部材1と蓋部材6がそれぞれ接着剤などによって貼着されている。

【0013】さらにこの連結部材9は途中より折り曲げ可能に形成され、蓋部材6で収納部材1の上面を覆うことができるように構成されている。

【0014】このように構成された化粧用コンパクト13は、収納部材1、蓋部材6、連結部材9はいずれも厚紙が使用され、その加工方法はプレス機による打ち抜き加工、あるいは切断加工によって所定の形状に加工されている。

【0015】10は締結部材で、この締結部材10は収納部材1あるいは収納部材側に貼着された連結部材に取り付けられた紐あるいはゴムバンドで、化粧用コンパクト13の携帯時には蓋部材6あるいは蓋部材側に貼着された連結部材9に掛け渡されて蓋部材6の閉状態を保つことのできるように形成されている。

【0016】さらにこれらの各部材は切断加工によって所定形状に加工した際に、切断面に紙粉が発生して化粧品2を汚してしまうことがあるが、加工された後、貼着前あるいは貼着後にエアガン12によるスプレー塗装方法、あるいは塗料に浸すデッピング塗装方法によって水溶性塗料11のコーティングを施すことによって、切断面に発生する紙粉を効率よく防止することができる。

【0017】

【発明の効果】本発明は、以上説明したように構成されているので、以下に記載されるような効果を奏する。

【0018】1) 収納部材、蓋部材、連結部材がいずれも紙で形成されているので、製品を加工する際に高価な

金型が不要となり製品の価格を下げるができる。

【0019】2) また廃棄物として処理する際にも各部材に分解する必要もなく、紙として再生、あるいは焼却することができるのでゴミの減少につながる。

【0020】3) 製品がデザイン的に新鮮なものとなり、従来にない風合いの化粧用コンパクトとすることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】発明の蓋を閉じた状態の斜視図である。

【図2】発明の蓋を開けた状態の斜視図である。

【図3】発明の各部材に分解した状態の斜視図である。

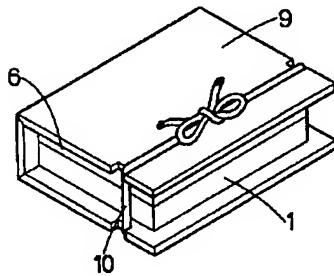
【図4】発明の蓋を開けた状態の斜視図である。

【図5】発明の収納部材をコーティングする状態の説明図である。

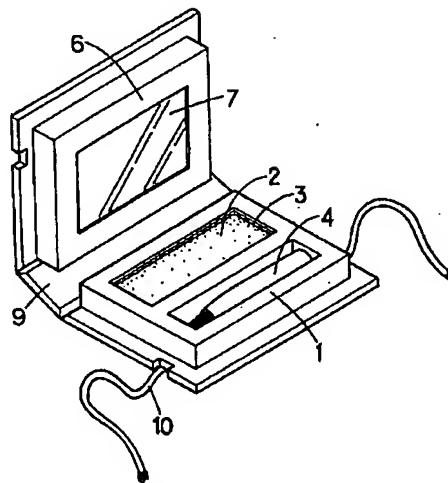
【符号の説明】

- 1 収納部材
- 2 化粧品
- 3 ケーキ皿
- 4 化粧用具
- 5 ケーキ皿収納部
- 6 蓋部材
- 7 鏡
- 8 鏡収納部
- 9 連結部材
- 10 締結部材
- 11 水溶性塗料
- 12 エアーガン

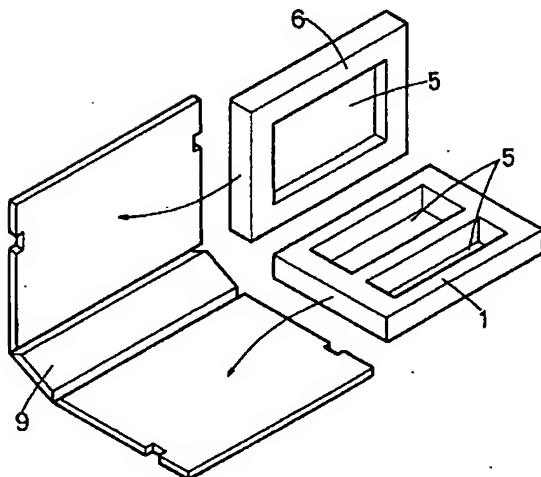
【図1】



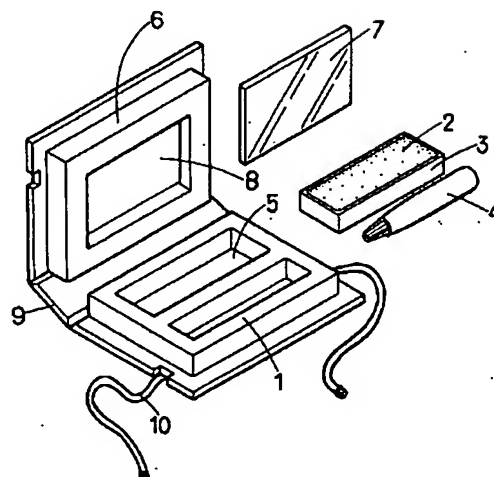
【図2】



【図3】



【図4】



(4)

特開平10-113220

【図5】

